

# 令和8年度研究活性化支援策について

大学全体の研究活性化、ひいては大学の研究力の向上を図ることを目的として、学内研究者の競争的資金の獲得に向けた以下の支援策を実施する。

- |   |                 |  |
|---|-----------------|--|
| 1 | 競争的研究費獲得支援制度    | 競争的研究費を獲得できるよう、その準備段階となる研究を奨励するもの。<br>(個人研究型:上限50万円*7件程度、グループ研究型:上限150万円*1件)                   |
| 2 | 学術論文等投稿支援制度     | 論文投稿数増加や研究力向上につながるよう、論文投稿料の一部を支援するもの。<br>(一般の投稿支援(上限10万円/件)と、ハイ・インパクトジャーナルへの投稿支援(上限20万円/件)を実施) |
| 3 | 科研費アドバイザー制度     | 科研費採択実績を持つアドバイザー等が専門分野の知識に基づき添削支援するもの。<br>(学内教員及び外部添削業者(ジーラント株式会社)による支援を予定)                    |
| 4 | 科研費セミナーの開催      | 科研費審査委員経験者等、経験豊富な外部講師を招聘し、申請書の書き方や審査システム変更点等についてのセミナーを開催するもの。                                  |
| 5 | 科研費申請書閲覧制度      | 採択済みの研究計画調書を参考として閲覧できるようにすることで、申請を後押しするもの。   |
| 6 | 特定プロジェクト重点支援制度  | 学内の特定プロジェクトについて、学長判断により重点支援を行うもの。  |
| 7 | 部門活性化支援制度       | 部門等に対し組織研究力向上に資する取組に対し重点支援することで、大学全体の研究力の強化を図るもの。  |
| 8 | 新任教員スタートアップ支援制度 | 新規採用教員を対象に研究活動の円滑な実施を推進するため、準備段階となる活動を奨励するための研究費を支援するもの。                                       |

## ○第4期中期計画(帯広畜産大学) No.28

科学研究費補助金等の個人研究費、社会実装の拠点や新産業創出に資する組織的な大型研究費等の獲得努力を継続するとともに、大学全体における研究力の向上を図るため、論文等研究業績に基づいた研究力分析を行い、新たな研究力強化方策を実施する。また、平成30年度に策定した「研究活性化支援策」を引き続き推進するとともに、新規採用教員等に対する支援を充実させることにより、教員1人あたり1件以上の競争的資金への申請を維持する。

# 令和8年度研究活性化支援策について

## 1 競争的研究費獲得支援制度

事業費:5,000千円

科研費等の競争的研究費を獲得できるよう、その準備段階となる研究を奨励する。

### 事業概要

#### 【個人研究型】(R7:7件 R6:7件)

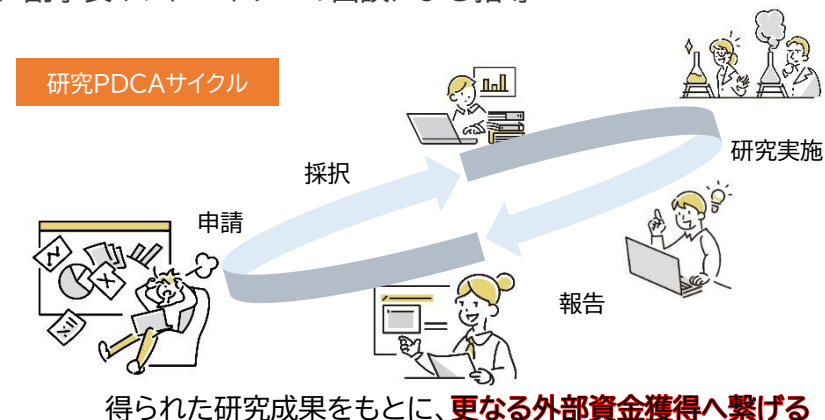
対象:当該年度内に競争的研究費に申請するもの。  
支援額:50万円/件を上限、最大7件

#### 【グループ研究型】(R7:1件、R6:1件)

対象:本学専任教員を研究代表者とする学内研究グループから、当該年度内に申請額1,000万円を超える競争的研究費に申請するもの。  
支援額:150万円/件を上限

※ 審査時のプレゼンを課す場合あり、支援終了後には研修会等における成果報告を求める

- ✓ 競争的研究費と同様の研究PDCAサイクルを実体験
- ✓ 副学長やアドバイザーの面談による指導



## 2 学術論文等投稿支援制度

事業費:3,600千円

論文投稿数増加や研究力向上につながるよう、論文投稿料の一部を支援する。

### 事業概要

#### 【ハイ・インパクトジャーナルへの投稿支援】(R7:4件 R6:2件)

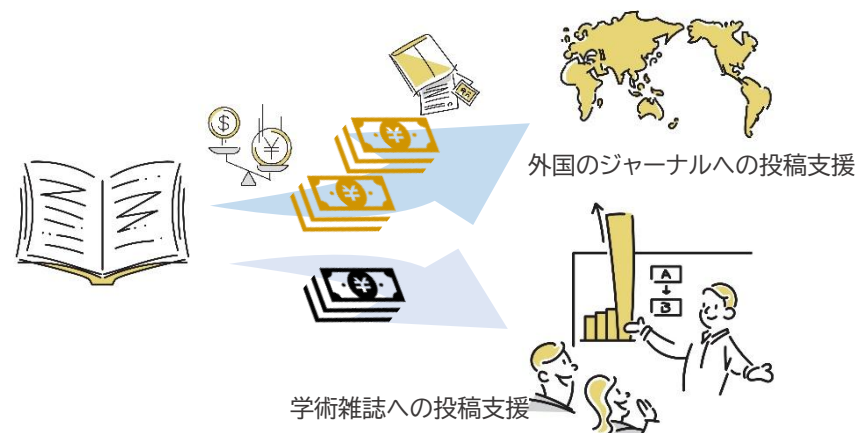
対象:論文の筆頭著者または責任著者(特任含)  
支援額:論文投稿料・掲載料(分野トップ10に相当するものが対象)  
→ 上限20万円/件(重複支援なし)

#### 【論文投稿支援】(R7:26件 R6:14件)

対象:当該年度4月1日現在、49歳以下の助教・講師・准教授(特任含)／本学在籍の学部・大学院生  
支援額:論文投稿料 or 掲載料 or 英文校正  
→ いずれか 10万円/件(英文)・ 5万円/件(英文以外)

※ 上記合わせて、30件程度を支援(1回限り・重複支援なし)

- ✓ 投稿料・掲載料・英文校正による研究費不足を一部支援
- ✓ 論文投稿数増加により、教員の研究業績アップ



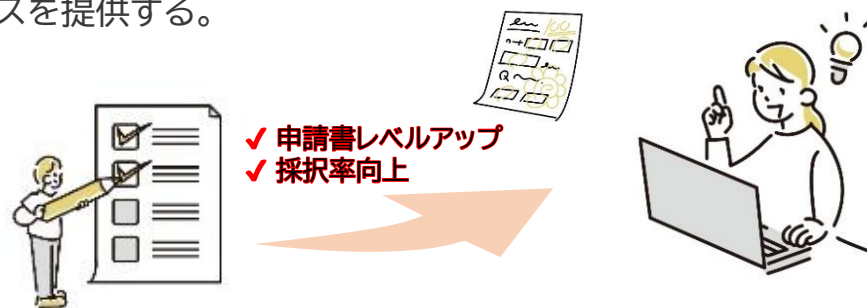
### 3 科研費アドバイザー制度

事業費:700千円

科研費採択実績を持つアドバイザー等が専門分野の知識に基づき添削サービスを提供する。

#### 事業概要

対象: 本学全教員  
支援: 学内アドバイザーまたは外部(ジーラント株式会社)による申請書の添削  
(R7:15[10]件、R6:10[8]件 [ ]は、うち外部添削利用数 )



### 4 科研費セミナーの開催

事業費:100千円

科研費審査委員経験者等、経験豊富な外部講師を招聘し、申請書の書き方や審査システム変更点等についてセミナーを開催する。

#### 事業概要

対象: 本学全教員  
時期: 8月頃を予定  
方法: 外部講師等によるオンライン講演を3大学共催により実施予定  
(R7:ロバスト・ジャパン株式会社によるセミナーを実施)



### 5 科研費申請書閲覧制度

採択済みの研究計画調書を参考として閲覧できるようにすることで、申請を後押しする。

#### 事業概要

対象: 本学に所属し、競争的資金の申請資格を有する教員及び研究員  
支援: 過去3年間に本学で採択された研究計画調書のうち、研究者本人(作成者)の承諾が得られたものを閲覧希望者に開示する。  
(R7:2件 R6:7件)



## 6 特定プロジェクト重点支援制度

特定のプロジェクト研究について重点支援することで、当該研究及び産学連携の推進を図る。

### 事業概要

**対象:** 学内で実施しているプロジェクト  
**支援:** 学長の判断により、特に支援を必要とする研究（懸案事項や産学連携センターで推進しているプロジェクト等）に対し、研究費を配分する。

事業費:1,000千円



## 7 部門活性化支援制度

部門等に対し組織研究力向上に資する取組に対し重点支援することで、大学全体の研究力の強化を図る。

### 事業概要

**対象:** 研究域4部門+原虫病研究センター  
**支援:** 部門等長が提案する組織研究力の向上のための取組提案に対し、学長の判断により、研究費を配分する。  
**備考:** 各部門等の提案に対し、各部門等の実績に基づく「予算配分額」の範囲内で予算措置する。

事業費:前年度実績に基づく



(前年度配分実績)

獣医学	1,285千円
生命・食料科学	819千円
環境農学	770千円
人間科学	357千円
原虫病研究センター	2,307千円

## 8 新任教員スタートアップ支援制度

本学に新たに採用された教員を対象に研究活動の円滑な実施を推進するため、準備段階となる活動を奨励するための研究費を支援する。

### 事業概要

**対象:** 当該年度もしくは前年度に採用され、これまでに当該支援を受けていない専任教員(特任教員等を除く)  
**支援:** 教育研究基盤が確立するための研究費を支援する。  
**備考:** 担当副学長との面談により、研究目標や外部資金の獲得目標などを設定。支援終了後にはその成果を確認する。

事業費:4,000千円

